

墨絵と軽食で新任ALTを歓迎する会

去る8月23日(土)、千葉市生涯学習センターで「墨絵と軽食で新任ALTを歓迎する会」が行われました。CWAでは今年度、ウイスコンシンから千葉県に着任されたALTのみなさんとCWA会員のみなさんが歓迎会を通して楽しいひと時を過ごせたらと考えてこの会を計画しました。

残念ながら当日、新任ALTのみなさんは着任先の学校行事やそれぞれのご都合により全員参加できませんでした。そこで急遽計画を変更し、歓迎会に参加されていた現職のALT(県内高等学校勤務)のみなさんやコソボ共和国からの研修生(千葉県)と一緒に墨絵を楽しみ、軽食を食べながら歓談することとしました。

墨絵の講師として市川市在住の中村祐次先生をお迎えしました。先生は嘗て千葉県内の高等学校に奉職され、現在は市川市の健康都市推進委員、国際交流協会監事等として活躍されています。墨絵の体験は、中村先生の軽妙な日本語と英語を交えての墨絵の描き方から始まりました。筆の持ち方や動かし方、墨の濃さ、線の描き方等々、先生の長年のご経験を踏まえてのお話に参加者全員引き込まれていきました。参加者は先生がこの日の為に用意して下さった見本の絵を参考にしながら、思い思いに絵筆を動かして作品づくりに取り組みました。その間も先生は参加者の傍に寄り添い、丁寧にご指導くださいました。

その結果、限られた時間ではありましたが、参加者はそれぞれ自分のイメージに従って作品を仕上げることができました。



中村先生は一人一人丁寧にご指導くださいました。筆遣いがむずかしい!!



カタカナで自分の名前が書けました。ススランの色がすてきです。



筆を上手に動かして線が描けました。



濃淡の付け方がむずかしかったようです。



みなさん集中して取り組んでいました。

墨絵体験の後は、手作りの和菓子とサンドウィッチを食べながら歓談しました。雪で覆われた富士山をかたどった寒天の和菓子には驚きの声が上がっていました。

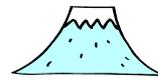
歓談の中で、コソボ共和国からの研修生やウイスコンシン出身の現役AL Tのみなさんに自己紹介をしていただきました。それぞれ、用意された地図を使って出身地について紹介していただいたり、現在のお仕事についても教えていただいたりしました。

新任AL Tが全員不参加ということで、歓迎会の当初の目的は達成できませんでしたが、貴重な墨絵体験と軽食パーティーにより、交流と友情の輪を更に深めることができました。参加して下さったみなさんに感謝します。



**サンドウィッチを食べながら
話が弾みました。**

**手作りの寒天のデザート
いただきました。**



**わたしはミルウォーキーの近く
のこの町から来ました。**